第 65 回中国・四国地区高等学校 PTA 連合会大会　岡山大会が倉敷市にて開催され参加しましたので、ご報告いたします。

○ **開催日時**　令和 5 年 7 月 14 日（金）　9:00～16:00

○ **開催場所**　倉敷市民会館

○ **大会テーマ**　集まれば　こころはればれ　晴れの国　～「集まる」「話す」の大切さ～

○ **参加人数**　約 1200 名（中国・四国各県よりの参加）
　当校参加者　8 名（学校長・PTA 会長・副会長）

○ **大会要項**
・開会行事（代表者あいさつ他）
・講演　演題 「倉敷から始める家族旅」
　講師　稲葉なおと　さま　（紀行作家・一級建築士）
・高校生による発表 「課題解決型学習（PBL）」の発表
・研究協議　事例発表と意見交換
・閉会行事

○ **内　　容**

・講演

旅というものを建築物の視点から考えてみるというお話。建築に関する豆知識を交えながらお話をしてくだしました。スタートは会場となった、倉敷市民会館。そこから設計士での繋がりや、建築様式の繋がりなどで学士会館へと繋がっていきました。建築物という視点からの旅の考え方、建築物はそこに訪れる時間や天気見る視点によってさまざまな見え方をすることをお伝えくださり、子どもたちが今後、学びを深めていくうえで、色々な視点を持つことの大切さを親として伝える事も大切と感じました。

・高校生による発表 「課題解決型学習（PBL）」の発表

倉敷市内 3 校の高校の取組についての発表。各学校の生徒さんのプレゼン力はもちろんの事、取り組みの内容はそれぞれの視点で高校生ならではの柔軟性も大切だなと感じました。

・研究協議

コロナ禍の運動会の保護者配信、高校合併に伴う PTA 活動の統合、キャリア教育を支える PTA 活動などの事例についての発表がありました。各校の発表の後の質問で興味深かったのは、

・執行部だけでなく周りを巻き込む方法は？
　└学校と PTA が同じ方向を向いていることが大切
・学校統合による PTA の統合のキーポイントは？
　└「子供たちの為」が基本なのでスムーズだった。組織や行事の整理も行った。
・統合して 10 年、これから先の 10 年への想いは？
　└その時ごとに子どもたちの為にできる事を考えて欲しい。
・キャリアを学ぶサポートで PTA がしている事は？
　└経費のサポートがメイン。

各学校の取組の中で、印象的だった言葉の一つに、「楽しんで活動して欲しい」という言葉がありました。様々な考えの中での活動ですが、子どもたちの為にできることをみなさんと一緒に考えていけるとよいなと思いました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

（PTA 副会長　秋田智恵子）